

秋吉台

— 美祢市自然保護協会だより —

広報 第19号

発行日：2020年3月1日
発行者：美祢市自然保護協会
美祢市立秋吉台科学博物館内
TEL:0837-62-0640

美祢自然保護協会創立50周年記念事業

記念式典 会長式辞 (令和元年11月24日開催)

美祢市自然保護協会は、昭和44年7月15日に「秋芳町自然保護協会」として創立され、秋吉台を中心に自然保護活動を行ってまいりました。

事の始まりは、秋吉台を走り抜ける「秋吉台有料道路」の建設です。この問題をきっかけに、秋吉台上が荒れるのではとの不安から、行政を中心に地域住民が立ち上がりました。

ご承知のとおり、秋吉台は大正時代に東京大学の学生であった小澤義明氏(学士院恩賜賞)によって、地層の逆転構造が初めて発見された、学術的に重要な地域です。そのため、カルスト地形の地下に発達する500近い洞窟群とそこに棲む洞窟性生物、また、石灰岩地特有の動植物、さらには人類の歴史を刻む考古群等、数えきれないほどの重要な学術資料が発見されてきました。

秋吉台の歴史の中で、破壊に結びつく重大な一件は、昭和30年に起きた、米軍による秋吉台爆撃演習場としての接收の問題です。この問題解決には、地域住民はもとより、日本地質学会や地理学会をはじめとした各学会、また、町議会から県議会、さらには国会へと、秋吉台の学術的重要性についての申し入れが行われました。

終盤には、小沢太郎山口県知事からアイゼンハワー大統領宛に、切実な問題としての書簡が發送されました。そして、二年間という短い期間の交渉の結果、米国は接收の解除を認めました。当時の町民は、これを契機に秋吉台の重要性を再認識しました。現在の美祢市自然保護協会の活動には、この時の思いがしっかりと込められています。

この50周年事業では、記念式典及び記念講演、並びに、記念誌の発刊を行うに至りました。半世紀に渡る活動は、ひとえに会員及び市民の皆様方のお支えによるものと、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

美祢市自然保護協会 会長 中村 久



会長式辞

記念誌を差し上げます!



美祢市自然保護協会(旧秋芳町自然保護協会)は今年度創立50周年を迎えました。これを記念して、これまでのあゆみを振り返る記念誌を作成しました。会員で希望される方には無料で差し上げますので、美祢市自然保護協会事務局(秋吉台科学博物館内)または秋芳町内の各公民館までお気軽にお越しください。

50周年の記念式典は、秋芳町秋吉公民館にて、山口県自然保護課長 窪川耕太郎 様、美祢市長 西岡 晃 様、美祢市議会議長 荒山光広 様をはじめ、多数の来賓、会員、市民の皆様方をお迎えし、盛大に挙行されました。

式典は、当協会の長谷副会長の開式の辞で幕開けし、会長式辞、来賓祝辞及び紹介、自然保護の功労団体への感謝状贈呈、これからの自然保護活動の発展に向けての式典宣言と続き、最後に西村副会長の閉式の辞で終了しました。



感謝状贈呈



来場者

記念講演 演題「地球の人生」

式典後には、山口県立劇場ルネッサながと館長で、萩テレビの代表取締役でもある大井徳三氏の記念講演が行われました。大井氏は、日本放送協会に入社後、ディレクター、プロデューサーとして、ドキュメンタリー・歴史・美術・文化教養等の数々の番組を制作されました。講演では、「宇宙の中で地球が偶然的に誕生し、しかもその環境は生物を育むのに絶好の環境が整った。そこで、地球の歴史を一年に置き換えてみると、その中で人類の歴史はほんの数分にしかならないが、今この地球が人間の力により汚れつつある」と地球を人生に例えられ、自然保護活動の大切さを教えてくださいました。



今年の一つ目の研修先は、阿蘇くじゅう国立公園と耶馬日田英彦国定公園の美しい山なみに囲まれた高原にある八丁原発電所でした。出力11万kWで、発電所全体の出力としては、一般家庭3万7千軒の需要を担う能力を持つ日本最大の地熱発電所で、参加者の皆さんもそのスケールの大きさに圧倒されていました。二つ目の研修先の九州国立博物館では、常設展示に加え、特別展として足利十五代を採り上げた室町將軍展も開催されており、日本の歴史について新たな発見を得る貴重な機会となりました。



スタッフによる説明



発電所見学ツアー



九州国立博物館内部



足利將軍坐像

会員研修参加者アンケート結果 (抜粋)

Q1 今回の研修で良かった点、印象に残ったところはどこですか？

- 八丁原発電所では、還元水や自然を利用する発電のしぐみに感心させられた。
- 九州国立博物館の常設展示の内容が良かった。
- バスガイドさんの歴史の知識の豊富さに驚いた。

Q2 今回の研修で悪かった点、こうしてほしいという点がありますか？

- 参加者同士の意見や情報交換の場があると良かった。
- 雨が残念だった。
- もう少しPRして参加者を増やしてほしい。
- 立ち寄りポイントが少なく、移動時間が長かった。

Q3 その他ご意見・ご要望があればお書きください。

- 四国に行ってみたい。
- ジオパークについて、住民にもっと関心を持ってもらえるよう考えていきたい。
- 秋吉台はどうあるべきか、その上で我々は何をすべきかを話し合いたい。



役員研修 ～岩国市～

令和元年11月14日(木)
役員11名参加

【行程】

- ① 錦川清流鉄道 (とことこトレイン)
- ② 道の駅 ピュアラインにしき
- ③ 錦帯橋周辺

今回の役員研修は山口県東部に位置する岩国市を訪れました。各施設では、係の方からの詳細な説明があり、役員一同興味深く聞き入っていました。それぞれの地域の歴史と自然の両方を深く学ぶことができ、非常に納得感を得られた研修でした。



錦川



とことこトレイン



道の駅 ピュアラインにしき



錦帯橋

山焼き後の秋吉台散策 & 清掃活動への参加者募集中！

山焼き後の秋吉台は春の草花が顔を出し、石化岩の表面からはアンモナイトやサンゴの化石等も観察することができます。

美祿市自然保護協会では、自然保護活動の一環として、秋吉台を散策しながら清掃活動を行います。会員に限らずどなたでも参加できます。多くの皆様のご参加、ご協力をお願いします。

- 散策地: 秋吉台 ためき穴～馬ころび方面
- 持参品: 汚れても良い服装、靴、軍手、タオル、飲み物等

※ひばさみ、ゴミ袋等は協会が用意します。

- 集合時間: 令和2年3月7日(土) 午前9時(正午頃解散予定)

- 集合場所: 秋吉台科学博物館



みんなで美祿市の自然を守りましょう

会員募集中

- 市内、市外を問わずどなたでも入会できます
- 入会費無料

年会費: 個人 300円
団体 2,000円